

商学研究科

2024年度 大学院学生募集要項

博士前期課程 入学試験

一般入学試験

外国人留学生入学試験

3年早期卒業予定者入学試験

明治大学商学部卒業生入学試験

博士後期課程 入学試験

一般入学試験

外国人留学生入学試験



明治大学

目 次

人材養成その他教育研究上の目的	1
入学者受入方針	1
教育課程編成・実施方針	2
学位授与方針	2
1. 入学試験日程一覧	3
2. 入学試験	
博士前期課程（共通事項）	4
(1) 一般入学試験	5
(2) 外国人留学生入学試験	7
(3) 3年早期卒業予定者入学試験	10
(4) 明治大学商学部卒業生入学試験	11
博士後期課程（共通事項）	12
(1) 一般入学試験	13
(2) 外国人留学生入学試験	14
3. 出願書類一覧	
博士前期課程	17
博士後期課程	18
4. 出願手続	
(1) 出願方法	19
(2) 出願書類の記入方法	19
参考 外国の教育機関を卒業（見込）・修了（見込）の場合の成績証明書、 学位取得（見込）証明書及び卒業（見込）・修了（見込）証明書について	29
(3) 入学検定料の納入	31
5. 入学試験当日の注意	32
6. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項	33
7. 合格発表	33
8. 入学手続	
(1) 入学手続書類の送付及び入学手続期限について	33
(2) 入学手続について	34
(3) 保証人について	34
9. 問い合わせ先	35
10. 授業時間帯について	35
11. 大学院奨学金制度について	36
12. 「明治大学教育振興協力資金」について	36
13. ビザ（査証）について	
(1) 受験ビザ取得について	37
(2) 留学ビザ取得について	37
14. 入学諸費用等について	38

[巻末参考資料]

◎入学試験志願票（A票） 記入の手引き

◎入学志願書記入の手引き【日本国籍以外の国籍を有する志願者（特別永住者は除く）】

出願及び入学手続にあたって提出していただいた個人情報、入学試験、合格発表、入学手続及びこれらに付随する業務を行うために利用します。これらの業務の一部を、明治大学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、同業者に対して、提出していただいた個人情報を提供することがあります。また、個人が特定されないように統計処理した情報を、明治大学における入学者選抜及び教育改善のための調査に利用します。あらかじめご了承ください。

明治大学では、入学手続時の学籍処理ならびに入学後の統計処理等における必要性から、性別情報の取得は必要最小限に留め、限られた範囲で慎重に取り扱います。

※ 心身等の機能に障がいがあり、受験上及び修学上の配慮を希望する方は、**I期入試は6月21日（水）・II期入試は11月13日（月）**までに大学院事務室へ申し出てください。

※ 卒業又は修了見込みの者が卒業・修了できなかった場合、合格しても入学を認めません。

【人材養成その他教育研究上の目的】

【商学研究科】

商学研究科は、我が国における「商学のパイオニア」としての長き伝統を持つ商学部の教育を基礎に、商学の各分野における、より高度な専門的知識を教授することにより、将来第一線の研究者及び高度専門職業人の育成を図ることを目的とする。

博士前期課程では、幅広く高度な商学関連知識を教授することにより優れた問題解決能力及び研究能力の基礎を修得させ、自立して活動できる高度専門職業人と基礎的研究能力を習得した研究者の養成を目的とし、博士後期課程では、グローバルな視野に立脚し最先端の高度な専門的知識を教授することによって、革新的な知識の創造力を持った研究者の養成を目的とする。

【商学専攻】

商学専攻では、商学研究科の目的の下、「商 (Commerce)」にかかわる現象及び活動を多面的・多角的に攻究する。専攻には、経済、商業、経営、会計、金融・証券、保険、交通及び貿易の8つの系列を設置し、各系列では、少人数教育を基本とし、学問の進展を考慮して基礎から最先端までの知識と分析手法を効果的に修得できるようになることを目的とする。

【入学者受入方針】

【博士前期課程】

商学研究科博士前期課程は、経済、商業、経営、会計、金融・証券、保険、交通及び貿易の8系列を設置し、少人数教育を通じて、これらの分野における、さらにはこれらの分野を基礎とする学際的研究領域における研究者又は高度専門職業人として自立的に活動できる革新性と創造性に富む人材の養成を目的としています。そこで次のような学生を求めています。

- (1) 商学分野における研究を遂行するのに必要な知識と能力を身につけることができ、かつそのための努力を惜しまない者。同時に社会にとって有用な研究を公正に行うことのできる価値観を有する者。
- (2) 商学に関する高度な専門知識を備えた職業人として職務を全うするのに十分な知識と能力を身につけることができ、かつそのための努力を惜しまない者。同時に自らの職務を通じて社会の発展に寄与する熱意を有する者。

以上の求める学生像に基づき、学内選考入学試験、一般入学試験、外国人留学生入学試験、3年早期卒業予定者入学試験、シニア世代のための入学試験、明治大学商学部卒業生入学試験を実施し、入学者選抜を行います。なお、修得しておくべき知識等の内容・水準を次の通り求めます。

- (1) 商学分野における基礎的な知識
- (2) 研究遂行上の明確な問題意識と達成目標
- (3) 自立的な研究活動に必須の計画的行動力と課題解決力

【博士後期課程】

商学研究科博士後期課程は、経済、商業、経営、会計、金融・証券、保険、交通及び貿易の8系列を設置し、少人数教育を通じて、これらの分野における、さらにはこれらの分野を基礎とする学際的研究領域における最新の研究動向とそれに関連するビジネスの実際に通じ、大学ならびに各種研究機関において第一線の専門研究者として世界的に活躍できる人材の養成を目的としています。そこで次のような学生を求めています。

商学分野における第一線の専門研究者として研究を遂行するのに十分な知識と能力を身につけることができ、かつそのための努力を惜しまない者。同時に社会にとって有用な研究を公正に行うことのできる価値観と、研究を通じて社会の発展に寄与する使命感を有する者。

以上の求める学生像に基づき、学内選考入学試験、一般入学試験、外国人留学生入学試験を実施し、入学者選抜を行います。なお、修得しておくべき知識等の内容・水準を次の通り求めます。

- (1) 商学及び隣接分野の幅広い知識に裏づけられた専攻分野に関する専門知識
- (2) 論理的に卓越した研究を展開し得る問題解決能力及び課題探究能力
- (3) 研究成果を国内外に発信し得るコミュニケーション能力

【教育課程編成・実施方針】

【博士前期課程】

商学研究科博士前期課程は、商学分野における研究者ならびに高度専門職業人を養成するため、経済、商業、経営、会計、金融・証券、保険、交通及び貿易の 8 系列を設置し、少人数教育を基本とする、特色のある教育・研究活動を行っています。各系列のカリキュラムは最新の研究動向とビジネスの現場における状況を考慮して、必要とされる科目をバランスよく配置し、基礎から最先端までの知識と分析手法を効果的に修得できるように配慮されている一方で、系列、さらには研究科を超えた科目履修も可能であり、幅広い関連知識に基礎づけられた精深な学識を教授し、卓越した研究能力を修得させる体制を整えています。

学生は、指導教員の指導の下、さまざまな講義に出席し定められた単位を修得することで必要な知識を身に付け、あわせて修士論文を作成するための研究指導を受けることを通じて、研究者又は高度専門職業人への第一歩を踏み出すことができます。

【博士後期課程】

商学研究科博士後期課程は、大学ならびに各種研究機関において商学分野の第一線の専門研究者として世界的に活躍できる人材を養成するため、経済、商業、経営、会計、金融・証券、保険、交通及び貿易の 8 系列を設置し、少人数教育を基本とする、特色のある教育・研究活動を行っています。進展めまぐるしい現代の商学研究を理解し、次世代の研究をリードするのに十分な知識と能力を備えた専門研究者を育成するために必要なカリキュラムが設置されており、また指導教員による論文の執筆と学会・研究会での研究報告という研究者に不可欠な活動に対するマンツーマンの指導が行われます。研究指導は、それぞれの研究分野において第一線の研究者として活躍を続けている教員スタッフが担当します。

学生は、こうした教育体制の下、指導教員を中心とする教員スタッフからの研究指導を受けることを通じて専門研究者としての知識と能力を身につけることができます。

【学位授与方針】

【博士前期課程】

商学研究科博士前期課程において修士学位を取得するためには、所定の期間以上在学し、所定の授業科目の単位（32 単位）を平均「B」以上の成績評価で修得し、指導教員から研究指導を受ける必要があります。この修了要件を充たし、かつ、学業成績及び学位論文から、次に示す資質や能力を備えたと認められる者に対し、修士（商学）の学位を授与します。

幅広く高度な商学関連知識に基づいた専攻分野における優れた問題解決能力及び研究遂行能力

【博士後期課程】

商学研究科博士後期課程において博士学位を取得するためには、所定の期間以上在学し、指導教員から研究指導を受ける必要があります。また、本研究科の定める修了要件を充たし、博士学位を請求するにふさわしいと認められる研究業績及び学位論文から、次に示す資質や能力を備えたと認められる者に対し、博士（商学）の学位を授与します。

最先端の高度な商学関連知識を修得し、専攻分野における自立した研究者として国内外で研究活動を展開し得る、革新的で論理的な知識の創造力

1. 入学試験日程一覧

入試期	入試種別	入学検定料納入期間 (日付印有効)	出願期間 (日付印有効)	筆記 試験日	面接 試問日	合格発表 日時・場所	入学 手続 締切日
博士前期課程							
I 期	一般 外国人留学生 3年早期卒業予定者 明治大学商学部卒業生	6/23(金)~7/7(金)	7/2(日)~7/7(金)	9/15 (金)	9/16 (土)	9/20(水) 午前10時 商学研究科 HP	11/30 (木)
II 期	一般 外国人留学生 明治大学商学部卒業生	11/15(水)~12/1(金)	11/26(日)~12/1(金)	2/26 (月)	2/27 (火)	2/29(木) 午前10時 商学研究科 HP	3/8 (金)
博士後期課程							
II 期	一般 外国人留学生	11/15(水)~12/1(金)	11/26(日)~12/1(金)	2/26 (月)	2/27 (火)	2/29(木) 午前10時 商学研究科 HP	3/8 (金)

※ 商学研究科ホームページ：https://www.meiji.ac.jp/dai_in/commerce/index.html

【面接試問について】

<博士前期課程>

- ・筆記試験当日の夕刻に、商学研究科ホームページにて筆記試験の合格発表を行います。
- ・面接試問は、筆記試験合格者のみに実施します。
- ・面接試問の詳細は、筆記試験時に指示します。

<博士後期課程>

- ・筆記試験当日の夕刻に、商学研究科ホームページにて面接試問対象者を発表します。
- ・面接試問対象者は、筆記試験により選抜します。
- ・面接試問の詳細は、筆記試験時に指示します。

学生募集についての注意事項

I 期入学試験の結果により、II 期入学試験では学生を募集しない指導教員もいます。

2. 入学試験

博士前期課程（共通事項）

① 募集人員

商学専攻 35名

② 英語試験の免除について

出願締切日から過去2年以内の TOEIC[®] (L&R)、TOEFL iBT[®]又は IELTS[™] (Academic Module)のスコアについて下表のスコアを保有する者は、申請により英語の筆記試験を免除することができます。詳細は、23、24 ページを参照してください。

TOEIC [®] (L&R) ※IPテストは対象外	TOEFL iBT [®] ※ITP、Paper-delivered Test、TOEFL iBT [®] Home Edition、Paper Editionは対象外 ※My Best [™] によるスコアは利用不可	IELTS [™] (Academic Module) ※IELTS Indicator、IELTS Onlineは対象外 ※One Skill Retakeによるスコアは利用不可
800点以上	79点以上	6.0以上

※ 英語試験の免除を申請するには、「A票（志願票、受験票）」の所定の欄に「英語免除」と記入し、スコアシート等を提出する必要があります。

③ 専門科目の出題分野について

志願者が出願時に選定する希望指導教員の所属する系列により、出題分野は以下のとおり決まっています。希望指導教員の所属する系列を確認して、出題分野を出願書類に記入してください。

希望指導教員の系列		専門科目の「出題分野」
経済	→	「経済」
商業	→	「流通・マーケティング・交通」
経営	→	「経営・情報」
会計	→	「会計」
金融・証券	→	「金融・証券・保険」
保険	→	「金融・証券・保険」
交通	→	「流通・マーケティング・交通」
貿易	→	「貿易」

(1) 一般入学試験

① 出願資格

以下の①から⑩のいずれかに該当する者

- ①大学を卒業した者及び2024年3月31日までに卒業見込みの者
- ②大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2024年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
- ③外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者
- ④外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤日本国内において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2024年3月31日までに学位を授与される見込みの者
- ⑦専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者
- ⑧文部科学大臣が指定した者^(注2)
- ⑨大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者^(注1)
- ⑩本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに22歳に達する者^(注2)

※ 不明点は、大学院事務室(35ページ参照)まで問い合わせてください。

(注1) 商学研究科では⑨が示す「飛び入学試験」を実施していません。

(注2) 出願資格のうち、⑧あるいは⑩に該当し、一般入学試験の受験を希望する場合は大学院事務室まで申し出て、I期入試は6月21日(水)・II期入試は11月13日(月)まで【いずれも必着】に下記の書類を提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで、受理を保留するので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】

- ・「出願資格審査申請書」(本学の指定様式)
- ・通常の出願書類一式
- ・その他研究科が必要と認める書類

② 試験科目・時間割

試験場：駿河台キャンパス

時間 専攻	1日目		2日目
	1時限 (10:00~11:00)	2時限 (12:00~13:00)	
商学	専門科目	英語	面接試験

注意事項

1. 専門科目の出題分野については、4ページ及び24ページを参照してください。
2. 出願時に届け出た受験科目は変更できません。
3. **辞書の使用は認めません。**
4. 英語試験の免除を希望する場合は、23、24ページを参照してください。
5. 筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行います。翌日の面接試験は筆記試験合格者のみに実施します。
6. 面接試験の詳細は筆記試験時に指示します。

(2) 外国人留学生入学試験

① 受験区分

A区分	外国の大学・大学院のみを卒業・修了した者又は卒業見込み・修了見込みの者
B区分	日本の大学・大学院を卒業・修了した者又は卒業見込み・修了見込みの者

② 日本語能力について

日本の大学・大学院を卒業・修了せず、外国の大学・大学院のみを卒業・修了（見込みを含む。）した者（A区分）は、公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金主催「**日本語能力試験**」（N1）に合格することが入学の条件になります。（2018年度以降の合格を有効とします。）日本の大学・大学院のいずれかを卒業・修了（見込みを含む。）した者（B区分）は免除します。

出願時にすでに日本語能力試験（N1）に合格している場合

2018年度以降に合格したN1の試験結果通知を有効とします。出願書類とともに、以下の書類を送付してください。

〔提出書類〕 以下のア) からウ) うちのいずれか1つ。

ア) 合否結果通知書・・・・・・・・・・・・・・・原本とそのコピーの両方

イ) 認定書・・・・・・・・・・・・・・・原本とそのコピーの両方

ウ) 認定結果及び成績に関する証明書・・・・・・・・・・・・・・・原本のみ

出願時にまだ日本語能力試験（N1）に合格していない場合

■ I期入試出願者

2023年7月に実施予定の日本語能力試験（N1）を必ず受験してください。

〔提出書類〕 同上

〔提出期日・方法〕 9月4日（月）まで、郵送にて【必着】

■ II期入試出願者

2023年12月に実施予定の日本語能力試験（N1）を必ず受験してください。

〔提出書類〕 同上

〔提出期日・方法〕 2024年2月5日（月）まで、郵送にて【必着】

共通事項

- ※ 日本語能力試験を海外で受験する場合も提出期日は同様です。
- ※ 提出された成績のうち、「合否結果通知書」又は「認定書」の原本は筆記試験日に返却します。
「認定結果及び成績に関する証明書」は返却しません。
- ※ 出願時にまだ日本語能力試験（N1）に合格していない場合は、「出願書類チェックリスト」の備考欄に「受験日」を必ず明記してください。

③ 出願資格

日本国以外の国籍を有し、初等・中等教育における全ての課程を外国の教育機関で修了した者で、以下の①～④のいずれかに該当する者

- ①外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者^(注1)
- ②外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2024年3月31日までに学位が授与される見込みの者
- ③日本において、外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び2024年3月31日までに卒業見込みの者
- ④本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2024年3月31日までに22歳に達する者^(注1)^(注2)

※初等・中等教育の一部を日本国内で修学したことがある場合、出願資格が認められることがあります。 出願資格について不明な点がある場合には、必ず事前に出願資格の審査を受けてください。

※ 不明点は、大学院事務室（35 ページ参照）まで問い合わせてください。

(注1) 商学研究科博士前期課程では、「学士」又はその上位に相当する学位を取得していること、あるいは2024年3月31日までに取得する見込みであることが外国人留学生入学試験の出願要件となります。

(注2) 出願資格の④に該当するかどうかは大学院事務室に問い合わせてください。

該当する場合は出願資格審査が必要となりますので、下記の書類をI期入試は6月21日(水)・II期入試は11月13日(月)まで【**いずれも必着**】に提出してください。

なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留するので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】

- ・「出願資格審査申請書」(本学の指定様式)
- ・通常の出願書類一式
- ・その他研究科が必要と認める書類

<<受験ビザ取得について>>

「受験許可証」の発行を希望する者は、「入学志願書」の受験許可証欄の「要」に○印を付けて「入学志願票A票」、「入学志願書」に貼付した写真と同一の写真(タテ4cm×ヨコ3cm)をもう一枚用意し、出願書類と一緒に送付してください。写真裏面には、志望研究科名・氏名を記入してください。ただし、「出入国管理及び難民認定法」により、一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている等で、受験ビザの取得が不要な方に対しては、申し込みがあったとしても「受験許可証」の発行はいたしません。

【査証免除国(外務省HP参考): <https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html>】

※明治大学から交付された「受験許可証」により在外日本国公館(大使館・領事館)でビザ申請手続きを行った場合でも、必ず許可されるとは限りません。

※ビザの取得や入国に関する手続きは、受験生が個人の責任で行う必要があります。

1. 日本在住者の出願は、進学又は勉学を目的とし、「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」等を取得又は更新できる者でなければなりません。
2. 日本国外からの出願は、明治大学大学院が発行する「受験許可証」によってビザ(査証)を取得し、所定の期日までに日本に入国できる者でなければなりません。

④ 試験科目・時間割（A区分・B区分共通）

試験場：駿河台キャンパス

時間 専攻	1日目		2日目
	1時限（10：00～11：00）	2時限（12：00～13：00）	
商学	専門科目 （6出題分野から、希望指導教員の専修科目が属する系列が含まれる1出題分野を選択）	英語	面接試験

注意事項

1. 選択する受験科目を出願書類に明記してください。
2. 出願時に届け出た受験科目は変更できません。
3. **辞書の使用は認めません。**
4. 英語試験の免除を希望する場合は、23、24ページを参照してください。
5. 筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行います。翌日の面接試験は筆記試験合格者にのみ実施します。
6. 面接試験の詳細は筆記試験時に指示します。

(3) 3年早期卒業予定者入学試験

① 対象者

3年早期卒業予定者入学試験は、明治大学商学部3年次在学学生を対象とします。

② 募集人員

若干名

③ 出願資格

次の(1)及び(2)の2つの条件を満たす者

- (1) 明治大学商学部の3年早期卒業予定者であることを証明できる者
- (2) 2年次修了時点において、希望指導教員の専修科目の属する系列が指定する基本科目^(注)のうち、2科目4単位以上を修得し、2科目4単位以上について「S」又は「A」の評価を得ていること。

(注) 指定する基本科目（ほか不明点）は、大学院事務室（35ページ参照）まで問い合わせてください。

※ 3年早期卒業制度に基づいて明治大学商学部を卒業できなかった場合、合格しても入学を認めません。

④ 試験科目・日程

試験場：駿河台キャンパス

日程	1日目	2日目
専攻		
商学		面接試験

注意事項

面接試験の詳細は受験票送付時に指示します。

(4) 明治大学商学部卒業生入学試験

① 募集の趣旨

明治大学商学部の卒業生から優秀な人材を確保し、学際的研究領域における研究者又は自立的に活動できる革新性と創造性に富む高度専門職業人を養成することを目的として、実施します。

② 募集人員

若干名

③ 出願資格

明治大学商学部の卒業から8年以内^(注)の者で、かつ次のいずれかの条件を満たす者とする。

- (1) 卒業時の成績において、卒業要件科目のうち、「S」又は「A」の評価の単位が50%以上であること。
- (2) 卒業時の成績において、修得した基本科目、基幹科目及び商学専門演習について、「S」又は「A」の評価の単位が50%以上であること。

(注) 2020年度卒業生(2021年3月26日卒業生)から対象とします。

※ 不明点は、大学院事務室(35ページ参照)まで問い合わせてください。

④ 選考方法

第1次試験	書類審査	出願書類を審査します。なお、受験票の送付をもって、第1次試験に合格したものとします。 (面接試験は、第1次試験合格者にのみ実施します。)
第2次試験	面接試験	下記参照。

⑤ 試験科目・日程

試験場：駿河台キャンパス

日程 専攻	1日目	2日目
商学		面接試験

注意事項

面接試験の詳細は受験票送付時に指示します。

博士後期課程（共通事項）

① 募集人員

商学専攻 6名

② 第1次試験（修士論文審査）について

明治大学大学院商学研究科博士前期課程修了者（修了見込者を含む）は免除します。

他大学大学院及び本学他研究科からの志願者は、修士論文審査を第1次試験とし、受験票の送付をもって、第1次試験に合格したものとします。

③ 第2次試験（筆記試験及び面接試験）について

第2次試験は、第1次試験合格者のみ受験することができます。

第1次試験	修士論文審査	修士論文を審査します。 (筆記試験・面接試験は、第1次試験合格者にのみ実施します。)
第2次試験	筆記試験・面接試験	13ページ又は16ページ参照。 (面接試験対象者は筆記試験にて選抜します。)

(1) 一般入学試験

① 出願資格

以下の①から⑧のいずれかに該当する者

- ① 修士の学位又は専門職学位を授与された者及び2024年3月31日までに授与される見込みの者
- ② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2024年3月31日までに授与される見込みの者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2024年3月31日までに授与される見込みの者
- ④ 日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2024年3月31日までに授与される見込みの者
- ⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2024年3月31日までに授与される見込みの者
- ⑥ 外国の学校、④の教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者^(注1)
- ⑦ 文部科学大臣が指定した者^(注1)^(注2)
- ⑧ 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに24歳に達する者^(注1)^(注2)

※ 不明点は、大学院事務室（35ページ参照）まで問い合わせてください。

(注1) 出願資格のうち、⑥、⑦あるいは⑧に該当し、一般入学試験の受験を希望する場合は、大学院事務室まで申し出て、11月13日(月)まで【**必着**】に下記の書類を提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで、受理を保留するので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】

- ・「出願資格審査申請書」(本学の指定様式)
- ・通常の出願書類一式
- ・その他研究科が必要と認める書類

(注2) 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事したもので、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。あるいは、外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。

② 試験科目・時間割（第2次試験）

試験場：駿河台キャンパス

専攻	時間	1日目	2日目
		10:00~11:30	
商学		英語	面接試験

注意事項

1. 辞書の使用は認めません。
2. 面接試験の詳細は筆記試験時に指示します。
3. 面接試験対象者を筆記試験にて選抜します。
4. 筆記試験当日の夕刻に、面接試験対象者を発表します。
5. 筆記試験と面接試験（対象者のみ）の評価を総合して可否を決定します。
6. 面接試験の際に修士論文を1部持参してください。

(2) 外国人留学生入学試験

① 受験区分

A区分	外国の大学・大学院のみを卒業・修了した者又は卒業見込み・修了見込みの者
B区分	日本の大学・大学院を卒業・修了した者又は卒業見込み・修了見込みの者

② 日本語能力について

日本の大学・大学院を卒業・修了せず、外国の大学・大学院のみを卒業・修了（見込みを含む。）した者（A区分）は、公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金主催「**日本語能力試験**」（N1）に合格することが入学の条件になります。（2018年度以降の合格を有効とします。）日本の大学・大学院のいずれかを卒業・修了（見込みを含む。）した者（B区分）は免除します。

出願時にすでに日本語能力試験（N1）に合格している場合

2018年度以降に合格したN1の試験結果通知を有効とします。出願書類とともに、以下の書類を送付してください。

〔提出書類〕以下のア) からウ) うちのいずれか1つ。

- ア) 合否結果通知書・・・・・・・・・・・・・・・原本とそのコピーの両方
- イ) 認定書・・・・・・・・・・・・・・・原本とそのコピーの両方
- ウ) 認定結果及び成績に関する証明書・・・・・・・・・・・・・・・原本のみ

出願時にまだ日本語能力試験（N1）に合格していない場合

2023年12月に実施予定の日本語能力試験（N1）を必ず受験してください。

〔提出書類〕同上

〔提出期日・方法〕2024年2月5日（月）まで、郵送にて【必着】

共通事項

- ※ 日本語能力試験を海外で受験する場合も提出期日は同様です。
- ※ 提出された成績のうち、「合否結果通知書」又は「認定書」の原本は筆記試験日に返却します。
「認定結果及び成績に関する証明書」は返却しません。
- ※ 出願時にまだ日本語能力試験（N1）に合格していない場合は、「出願書類チェックリスト」の備考欄に「受験日」を必ず明記してください。

③ 出願資格

日本国以外の国籍を有し、初等・中等教育における全ての課程を外国の教育機関で修了した者で、以下の①～③のいずれかに該当する者

- ① 大学を卒業し学士の学位（これに相当する学位を含む。）を授与され、外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2024年3月31日までに授与される見込みの者
- ② 大学を卒業し学士の学位（これに相当する学位を含む。）を授与され、日本の大学院において外国人留学生として修士の学位又は専門職学位を授与された者及び2024年3月31日までに授与される見込みの者
- ③ 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2024年3月31日までに24歳に達する者^(注1)

※初等・中等教育の一部を日本国内で修学したことがある場合、出願資格が認められることがあります。出願資格について不明な点がある場合には、必ず事前に出願資格の審査を受けてください。

(注1) 出願資格の③に該当するかどうか（ほか不明点）は大学院事務室に問い合わせてください。

該当する場合は出願資格審査が必要となりますので、下記の書類を11月13日（月）まで【必着】に提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで、受理を保留するので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】

- ・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
- ・通常の出願書類一式
- ・その他研究科が必要と認める書類

<<受験ビザ取得について>>

「受験許可証」の発行を希望する者は、「入学志願書」の受験許可証欄の「要」に○印を付けて「入学志願票A票」、「入学志願書」に貼付した写真と同一の写真（タテ4cm×ヨコ3cm）をもう一枚用意し、出願書類と一緒に送付してください。写真裏面には、志望研究科名・氏名を記入してください。ただし、「出入国管理及び難民認定法」により、一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている等で、受験ビザの取得が不要な方に対しては、申し込みがあったとしても「受験許可証」の発行はいたしません。

【査証免除国(外務省 HP 参考) : <https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html>】

※ 明治大学から交付された「受験許可証」により在外日本国公館（大使館・領事館）でビザ申請手続きを行った場合でも、必ず許可されるとは限りません。

※ ビザの取得や入国に関する手続きは、受験生が個人の責任で行う必要があります。

1. 日本在住者の出願は、進学又は勉学を目的とし、「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」等を取得又は更新できる者でなければなりません。
2. 日本国外からの出願は、明治大学大学院が発行する「受験許可証」によってビザ（査証）を取得し、所定の期日までに日本に入国できる者でなければなりません。

④ 試験科目・時間割（第2次試験）

試験場：駿河台キャンパス

時間 専攻	1日目	2日目
	10:00~11:30	
商学	英語	面接試験

注意事項

1. 辞書の使用は認めません。
2. 面接試験の詳細は筆記試験時に指示します。
3. 面接試験対象者を筆記試験にて選抜します。
4. 筆記試験当日の夕刻に、面接試験対象者を発表します。
5. 筆記試験と面接試験（対象者のみ）の評価を総合して合否を決定します。
6. 面接試験の際に修士論文を1部持参してください。

3. 出願書類一覧

出願書類の記入方法は、19 ページからの「(2)出願書類の記入方法」を参照してください。

博士前期課程				
* 日本国以外の国籍を有する者（特別永住者を除く）は、一般・3年早期卒業予定者・明治大学商学部卒業生入試志願者であっても、外国人留学生入試と同じ書類を提出してください。				
* 出願資格審査を受ける必要のある者（*5、8 ページ参照）は、「出願資格審査申請書」をダウンロードして、必要事項を記入のうえ出願書類と一緒に提出してください。				
入試種別	提出書類	指定書式をダウンロード	自分で用意	19 ページからの「(2)出願書類の記入方法」の該当番号
一般	A 票（入学試験志願票・受験票）、B 票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書	○		⑥
	卒業（見込）・修了（見込）証明書		○	⑧
	成績証明書		○	⑧
	学位取得（見込）証明書 ※外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者も含む）のみ		○	⑨
	TOEIC [®] 、TOEFL [®] 、IELTS [™] の関係書類 ※英語試験免除希望者のみ		○	⑭
	出願書類チェックリスト（一般・3年早期卒業予定・明治大学商学部卒業生入試志願者用）	○		⑰
3年早期卒業予定者	A 票（入学試験志願票・受験票）、B 票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書	○		⑥
	成績証明書		○	⑧
	3年早期卒業予定証明書 ※本学商学部事務室で発行されたもの		○	⑯
	出願書類チェックリスト（一般・3年早期卒業予定・明治大学商学部卒業生入試志願者用）	○		⑰
明治大学商学部卒業生	A 票（入学試験志願票・受験票）、B 票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書（明治大学商学部卒業生入試用）	○		②、④
	研究計画書	○		⑥
	卒業証明書		○	⑧
	成績証明書		○	⑧
	出願書類チェックリスト（一般・3年早期卒業予定・明治大学商学部卒業生入試志願者用）	○		⑰
外国人留学生	A 票（入学試験志願票・受験票）、B 票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書（外国籍用）	○		②、⑤
	研究計画書	○		⑥
	推薦書 ※他大学・他大学院の出身者のみ	○	○	⑦
	卒業（見込）・修了（見込）証明書		○	⑧
	成績証明書		○	⑧
	学位取得（見込）証明書 ※外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者も含む）のみ		○	⑨
	経費支弁方法計画書	○		⑩
	パスポートのコピー		○	⑪
	在留カードの表面・裏面コピー		○	⑫
	TOEIC [®] 、TOEFL [®] 、IELTS [™] の関係書類 ※英語試験免除希望者のみ		○	⑭
	日本語能力試験の合格証明書 ※A区分の志願者のみ		○	⑮
	出願書類チェックリスト（外国人留学生入試志願者用）	○		⑰

博士後期課程

* 日本国以外の国籍を有する者（特別永住者を除く）は、一般入試志願者であっても、外国人留学生入試と同じ書類を提出してください。

* 出願資格審査を受ける必要のある者（*13、15ページ参照）は、「出願資格審査申請書」をダウンロードして、必要事項を記入のうえ出願書類と一緒に提出してください。

入試種別	提出書類	指定書式をダウンロード	自分で用意	19ページからの「(2)出願書類の記入方法」の該当番号
一般	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書	○		⑥
	推薦書 ※本学他研究科又は他大学院の出身者のみ	○	○	⑦
	卒業（見込）・修了（見込）証明書		○	⑧
	成績証明書		○	⑧
	学位取得（見込）証明書 ※外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者も含む）のみ		○	⑨
	修士論文・要旨		○	⑬
	出願書類チェックリスト	○		⑰
外国人留学生	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書（外国籍用）	○		②、⑤
	研究計画書	○		⑥
	推薦書 ※本学他研究科又は他大学院の出身者のみ	○	○	⑦
	卒業（見込）・修了（見込）証明書		○	⑧
	成績証明書		○	⑧
	学位取得（見込）証明書 ※外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者も含む）のみ		○	⑨
	経費支弁方法計画書	○		⑩
	パスポートのコピー		○	⑪
	在留カードの表面・裏面コピー		○	⑫
	修士論文・要旨		○	⑬
	日本語能力試験の合格証明書 ※A区分の志願者のみ		○	⑮
	出願書類チェックリスト	○		⑰

4. 出願手続

(1) 出願方法

国内出願者：入学検定料納入後、角型2号封筒（240mm×332mm）を各自で用意し、封筒表面にダウンロードした出願用宛名用紙を貼付して、郵便局から**[速達・簡易書留郵便]**で郵送してください。研究科により出願先が異なりますので送付先を間違わないよう注意してください。

国外出願者：EMSやDHL等、速達で配達状況が確認可能な国際郵便又は国際宅配便で送付してください。各出願期間の最終日必着とします。送付にかかる日数を十分考慮し、余裕をもって発送してください。また出願書類の提出にあたっては、できる限り日本に在住する代理人が、出願書類を郵送してください。

注1)出願書類の受付は、すべて郵送に限ります。

注2)出願資格を満たしていない者の出願書類は受理しません。

注3)いったん提出された書類は、返還、差し替えはできません。

※心身等に障がいがあり、受験上及び修学上、配慮を希望する方は、I期入試は6月21日（水）・II期入試は11月13日（月）までに大学院事務室に申し出てください。

(2) 出願書類の記入方法

記入上の注意

ア **黒のボールペン（消せるボールペン不可）**を使用し、**楷書で丁寧に記入してください。**

イ ※印欄は記入しないでください。

ウ B～D票（検定料振込用紙）は切り離さず記入してください。

エ 年号は西暦を使用してください。

提出書類

① A票（入学試験志願票・受験票）

25ページからの「A票の記入方法」を参照のうえ、記入してください。

② カラー写真

出願前3か月以内に撮影したカラー写真（4cm×3cm）2枚（同一写真）を入学試験志願票（A票）と入学志願書に貼付してください。

ア 光沢仕上げ、正面、上半身、脱帽、背景及び枠なし（スナップ写真・カラープリンター出力写真は不可です。）

イ 受験時に眼鏡着用の者は、眼鏡着用の写真をご用意ください。

ウ 提出された写真を利用して、入学後、在学期間を通して使用する学生証を作成します。

※ 日本国外から出願する者のうち、受験のための短期滞在のビザを取得するため、本学の受験許可証の発行を希望する者は、この他に同一の写真1枚（4cm×3cm）が必要となります。（37ページ「13. ビザ（査証）について」を参照）

提出書類

③ B票（振込連絡票）

- ア 検定料振込用紙の振込連絡票（B票）は、検定料納入後、金融機関の収納印が押されていること、又は収納証明書が貼付されていることを確認し、送付してください。
- イ 課程・研究科・専攻・コース・氏名（フリガナ）を間違いなく記入してください。
- ※ 詳細については、31ページ「（3）入学検定料の納入」を参照してください。なお、海外送金を利用する者は、別途大学院事務室へ連絡してください。

④ 入学志願書

- ※ 日本国以外の国籍を有する志願者（特別永住者を除く）は、必ず外国籍用の入学志願書（⑤入学志願書（外国籍用）を参照）を使用してください。
- ※ 明治大学商学部卒業生入学試験の志願者は、専用の書式を使用してください。
- ア 課程・研究科・専攻を間違いなく記入してください。（コースは記入不要）
- イ カラー写真を貼付してください。
- ウ 緊急連絡先は、昼間、確実に連絡がとれる方の氏名・間柄・電話番号（携帯電話番号可）を記入してください。
- エ 希望指導教員名欄は、「研究指導担当者一覧表」を参照のうえ、正確に記入してください。
- ※ 希望指導教員の受験許可印が必要なのは、①博士後期課程を志願する者で、本学の商学研究科博士前期課程修了、又は修了見込の者、②博士前期課程明治大学商学部卒業生入学試験を志願する者です。
- オ 研究テーマ欄は入学後の研究テーマを記入してください。⑥「研究計画書」の研究テーマと一致させてください。
- カ 学歴欄は出身（見込みを含む）大学等、すべて記入してください。年号は西暦を使用してください。
科目等履修生・研究生・聴講生等もすべて記入してください。
- キ 卒業・修士論文題名欄で、卒業・修士論文のない者は欄に斜線を入れてください。修士論文に代えてリサーチ・ペーパー等を提出した者は、その旨を明記したうえで、題名を記入してください。
- ク 職歴にアルバイトは含みません。

⑤ 入学志願書（外国籍用）

- ※ 明治大学商学部卒業生入学試験の志願者は、専用の書式を使用してください。
- ア 課程・研究科・専攻を間違いなく記入してください。（コースは記入不要）
- イ カラー写真を貼付してください。
- ウ 緊急連絡先は、昼間、確実に連絡がとれる方の氏名・間柄・電話番号（携帯電話番号可）を記入してください。海外在住の留学生は、志願者についてよく知っている人物で日本在住の方の氏名・電話番号を記入してください。
- エ 希望指導教員名欄は、「研究指導担当者一覧表」を参照のうえ、正確に記入してください。
- ※ 希望指導教員の受験許可印が必要なのは、①博士後期課程を志願する者で、本学の商学研究科博士前期課程修了、又は修了見込の者、②博士前期課程明治大学商学部卒業生入学試験を志願する者です。
- オ 研究テーマ欄は入学後の研究テーマを記入してください。⑥「研究計画書」の研究テーマと一致させてください。
- カ 学歴欄は小学校入学から出身大学等（卒業・修了見込みも含む）、日本語学校在学歴も含め、すべて記入してください。科目等履修生・研究生・聴講生等もすべて記入してください。
(ダブルディグリー制度を利用している場合：正規の就学年数には本来、卒業・修了までにかかる年数を記入し、在学年数には、実際に通う年数を記入してください。※記入見本参照)
- キ 卒業・修士論文題名欄で、卒業・修士論文のない者は欄に斜線を入れてください。修士論文に代えてリサーチ・ペーパー等を提出した者は、その旨を明記したうえで、題名を記入してください。
- ク 職歴にアルバイトは含みません。
- ケ 日本国外からの出願者（特別永住者は除く）は、受験許可証の要・不要のいずれかを○で囲んでください。詳しくは8ページ、15ページ又は37ページを参照してください。

提出書類

⑥ 研究計画書

- ア 研究計画書は、手書き又はワープロで作成してください。
- イ **A4判**の用紙を使用し、枚数は**片面2枚(2,800文字)以内**とします。**所定の枚数を超えないよう**にしてください。(参考文献の記載は任意。記載する場合でも指定枚数・文字数に収めること。)
- ウ ワープロで作成する場合、書式は**横40字×縦35行**、文字の大きさは**10.5ポイント**としてください。
手書きで作成する場合、書式の指定はありませんが、枚数A4判2枚(2,800文字)以内にまとめてください。
- エ 1枚目の1行目の中央に「研究計画書」と記述してください。(センタリング)
2行目に「**漢字氏名(カナ氏名)**」を記述してください。(右寄せ)
3行目には何も記述しないでください。
4行目から研究計画内容(研究テーマ、研究計画、将来の志望進路)を記述してください。
- オ 研究計画内容については、まず「**1. 研究テーマ**」を記述し、次に「**2. 研究計画**」を記述し、最後に「**3. 将来の志望進路**」を記述してください。
- カ 2枚になる場合は、「3. 将来の志望進路」の後を1行あけて(2枚目の)最後の行に「**漢字氏名(カナ氏名)**」を記述してください。
- ※ **必ずWEBサイト(https://www.meiji.ac.jp/dai_in/bosyuyoko-kakomon/yoko.html)にて公開されている、商学研究科の「研究計画書」の作成要領(研究計画書書式含む)に従って研究計画書を作成してください。**

⑦ 推薦書(該当者のみ)

- ア 次の者は、**出身大学の学長又は担当教員による推薦書**を提出してください。(日本語学校の教員による推薦書は認めません。)
- 博士前期課程** 外国人留学生入学試験の志願者で、他大学、他大学院の出身者
日本国以外の国籍を有する者(特別永住者を除く)は、一般入学試験志願者であっても提出してください。
- 博士後期課程** 一般入学試験及び外国人留学生入学試験の志願者で、本学他研究科又は他大学院の出身者
- イ **日本語又は英語**で作成してください。
- ウ 推薦書の書式は自由ですが(ただし用紙はA4判)、下記すべての項目が含まれていなければなりません。
【必須項目】(必要に応じ、参考書式をダウンロードしてご利用ください。)
- ・ 推薦者の所属大学名
 - ・ 推薦者の肩書(職名)
 - ・ 推薦者と志願者の関係(志願者の氏名は姓名ともに表記すること)
 - ・ 日付
 - ・ 署名(電子署名不可)

⑧ 卒業(見込)・修了(見込)証明書、成績証明書

- ア **すべての出身大学・大学院の卒業(見込)・修了(見込)証明書・成績証明書の原本**を提出してください。
- イ 氏名及び生年月日、入学年月、卒業(修了)年月の記載が必須となります。
- ウ **外国の大学・大学院を卒業・修了した者は、成績証明書を提出してください。(卒業・修了証明書は不要です。)**
- エ **外国の大学・大学院出身者は、出身大学が発行する英語又は日本語による証明書の原本**を提出してください。やむを得ず、それ以外の言語で作成されたものしか提出できない場合は、原本が正しく翻訳されたものであることを大使館、公証処等の公的機関が証明した、日本語の訳文の原本を、証明書原本もしくは Certified true copy に添付してください。詳細は、29、30 ページ「外国の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合の成績証明書、学位取得(見込)証明書及び卒業(見込)・修了(見込)証明書について」を参照してください。
- オ 編入学を経て卒業した者は、卒業時と編入学前の両方の成績証明書を提出してください。
- カ **ダブルディグリー制度により2つの大学から学位を取得している者(見込みを含む)は、原則として双方の大学の証明書を提出してください。**

提出書類

- キ 科目等履修生・研究生・聴講生等も「在学証明書」と「成績証明書」の原本を提出してください。
- ク 博士後期課程志願者のうち、明治大学大学院博士前期課程・修士課程修了者、修了見込者（専門職大学院修了・修了見込者を除く）は、学部の卒業・成績証明書は必要ありません。明治大学大学院博士前期課程・修士課程の修了（見込）証明書及び成績証明書のみ提出してください。
- ケ 退学、除籍者は、それがわかる証明書を提出してください。

(注1) 婚姻等の事由により戸籍と証明書の氏名が異なる場合、戸籍抄本を添付してください。

(注2) 中国国内の教育機関の卒業（見込）・修了（見込）者は、29、30 ページ「外国の教育機関を卒業（見込）・修了（見込）の場合の成績証明書、学位取得（見込）証明書及び卒業（見込）・修了（見込）証明書について」を参照してください。

⑨ 学位取得（見込）証明書 [外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者も含む）のみ]

- ア 氏名及び生年月日、入学年月、卒業（修了）年月の記載が必須です。
- イ 外国の大学・大学院を卒業・修了した者（見込の者も含む）は 29、30 ページ「外国の教育機関を卒業（見込）の場合の成績証明書、学位取得（見込）証明書及び卒業（見込）・修了（見込）証明書について」を参照のうえ、出身大学・大学院の発行する英語又は日本語の学位取得（見込）証明書（原本）を提出してください。
- ウ 出願時において、卒業見込・修了見込者は、「学位取得見込証明書」に加え、⑧「卒業見込・修了見込証明書」を提出してください。（卒業・修了後は、速やかに既卒業者・修了者と同じ手続きをしてください。）
- エ 学位を取得していない場合は、事前の出願資格審査が必要となる場合がありますので、5、8、13、15 ページを参照し、早めに問い合わせてください。

⑩ 経費支弁方法計画書 [日本国籍以外の国籍を有する志願者（特別永住者を除く）のみ]

- ア 課程・研究科・専攻・コース等を間違いなく記入してください。
- イ 本学に留学する際に必要な学費・生活費の支弁方法について記載してください。合計額が1年間の学費・生活費（180万円以上目安）を十分賄える額になるように、記入してください。
- ウ 1年間の学費については、38 ページ「14. 入学諸費用等について」を参照してください。
- エ 本学進学のために在留資格を取得又は更新する際、入国管理局に在留中の経費支弁を証明する書類の提出が必要です。提出できない場合、在留資格が発給されない可能性もありますので、経費支弁について十分計画したうえで、出願してください。

⑪ パスポートのコピー [日本国籍以外の国籍を有する志願者（特別永住者を除く）のみ]

「氏名・生年月日・パスポート番号・有効期限の記載・写真の貼ってあるページ」をコピーして提出してください。

⑫ 在留カードの表面・裏面コピー [日本国籍以外の国籍を有する志願者（特別永住者を除く）のみ]

在留カードの表面と裏面の両方をコピーして、提出してください。
出願時点で、在留カードを更新中の方は、「出願チェックリスト」の備考欄に申請日を記入し、更新でき次第、更新後の在留カードの表面と裏面両方のコピーを提出してください。

提出書類

⑬ 修士論文・要旨（博士後期課程志願者のみ）

博士後期課程志願者は以下に従い、「修士論文」（写し）及び「要旨」を提出してください。
なお、「修士論文」（写し）及び「要旨」には、必ず志望研究科・専攻と氏名を明記してください。

＜ 修士論文・要旨の提出対象者・提出部数 ＞

① 本学商学研究科からの志願者

修士論文 — 不要、要旨 — 4部

② 他大学大学院及び本学他研究科からの志願者（修了見込者は合否判定前の修士論文・要旨でもよい。）

修士論文 — 1部、要旨 — 4部

※ 専門職大学院からの志願者及び修士論文を作成しないで課程を修了（見込みを含む）した者は、本大学院に定める「修士論文相当」の論文（論文はワープロで作成し、分量は、和文の場合は4万字以上、英文の場合は1万ワード以上であること）に作成年月を明記のうえ、1部提出してください。（論文を公表している場合は、公表場所も明記してください。）また、論文要旨4部も提出してください。

※ 修士論文（写し）及び「要旨」の提出を、**2024年1月12日（金）まで【必着】**延期することができます。延期希望者については、他の出願書類と一緒に、その旨を記載したメモを送ってください。

⑭ TOEIC®（L&R）、TOEFL®、IELTS™の関係書類（英語試験免除希望者のみ）

英語試験の免除を希望する者は、以下の提出期限までに、必要書類を提出してください。

【提出期限】

I期入学試験：2023年8月23日（水）【必着】

II期入学試験：2024年1月19日（金）【必着】

※ 提出期限以降に届いたスコアは一切認めません。

※ 免除希望者で、その根拠となる書類を同封できず、後日郵送する場合は、「出願書類チェックリスト」の備考欄に「受験日」を必ず明記してください。

※ 提出される書類のうち、IELTS™公式の成績証明書（Test Report Form）の原本のみ、筆記試験当日に返却します。（TOEIC®（L&R）、TOEFL®の書類は返却しません。）

なお、英語試験の種類によって、提出書類が異なります。

1. TOEIC®（L&R）

出願締切日から過去2年以内にTOEIC®（L&R）のオフィシャルスコア800点以上を取得し、必要書類を提出した場合は、英語試験を免除することができます。（IPテストは対象外です。）免除希望者は、以下のいずれかの方法で、TOEIC®（L&R） Official Score Certificateを提出してください。

①紙の公式認定証の原本を郵送で提出する。

②デジタル公式認定証のPDF版をA4サイズの紙に印刷したものを郵送で提出する。**【日本国内での受験者のみ／スコア確認用のQRコードが付されているものに限る】**

※上記以外の方法での提出は受け付けません。

※デジタル公式認定証は、日本国内で実施される2023年4月以降実施の試験で導入されています。詳細は、試験実施機関である（一財）国際ビジネスコミュニケーション協会の情報を確認してください。

提出書類

2. TOEFL®

出願締切日から過去2年以内に TOEFL iBT®のオフィシャルスコア 79 点以上*を取得し、必要書類を提出した場合は、英語試験を免除することができます。(ITP、Paper-delivered Test、TOEFL iBT®Home Edition、Paper Editionは対象外です。)

※ 商学研究科では、Test Date スコアのみを出願スコアとして認めています。(MyBest™スコアは利用不可。)

必要な手続きと書類(次の①と②の両方を完了してください。)

① Institutional (Official) Score Report

試験実施団体である米国 ETS(Educational Testing Service)から明治大学大学院に直接郵送されるよう手続きしてください。

◎ Institutional (Official) Score Report の発行手続きについて

申請に必要なコード番号 明治大学大学院の Institution Code : 5 1 3 2
商学研究科の Department Code : 8 2

② スコアの証明書番号 Appointment number (Registration number) と本学への直送手続日、受験日を出願書類チェックリストに記載してください。

【TOEFL®受験後に申請する場合】

ETS Web サイト「My TOEFL Home」における Test taker score report に記載されています。

【TOEFL®受験前に申請する場合】

ETS Web サイト「My TOEFL Home」のスコア送付確認画面から『View My Orders』で確認してください。

注 1) 「Institutional (Official) Score Report」は、請求してから送付されるまで、かなりの日数を要することがあります。ETS への請求は提出期限の6週間以上前を目途に行ってください。

注 2) Institution Code は必ず 5132 としてください。「Meiji University : DI コード 0413」で請求しないでください。

注 3) スコア請求方法については ETS Japan 又は ETS のホームページを参照してください。

3. IELTS™

出願締切日から過去2年以内に IELTS(Academic Module)のオフィシャルスコア 6.0 以上を取得し、必要書類を提出した場合は、英語試験を免除することができます。(IELTS Indicator、IELTS Online は対象外です。また、One Skill Retake によるスコアは利用不可。)免除希望者は、IELTS 公式の成績証明書 (Test Report Form) の原本及び写しを提出してください。(原本については、筆記試験日当日に返却します。)

⑩ 日本語能力試験 (N1) の合格証明書 (外国人留学生A区分入学試験志願者のみ)

日本の大学・大学院を卒業・修了せずに外国の大学又は大学院のみを卒業・修了(見込みを含む)した者は、公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金主催の日本語能力試験(N1)の合格を証明する書類を提出してください。

詳しくは「日本語能力について」(7ページ又は14ページ)を参照してください。

⑩ 3年早期卒業予定証明書

卒業見込証明書に代えて3年早期卒業予定証明書(明治大学商学部事務室で発行されたもの)を提出してください。

⑪ 出願書類チェックリスト

提出した書類はすべて提出欄にチェックして提出してください。

※ 筆記試験の免除(博士前期課程「英語」科目のみ)希望者で、その根拠となる書類を同封できず、後日郵送する場合は、提出する書類の備考欄に、「受験日」を必ず明記してください。各提出書類の提出期限〔必着〕までに必要な書類の提出がなかった場合は、免除を認めません。

A 票の記入方法

課 程	博士前期・博士後期のいずれかを○で囲んでください。			
研究科、専攻、 コース・専修	「商学 研究科」、「商学 専攻」と間違いなく記入してください。(コース・専修は記入不要。)			
研究科コード	該当する4桁を次から選び、記入してください。			
	研究科	専攻	博士前期課程 コード	博士後期課程 コード
	商学	商学	4211	5211
氏 名	戸籍、パスポートあるいは住民票に記載の氏名 [姓 (Family Name) 名 (First Name) (Middle Name) の順に] を楷書で記入してください。フリガナについては、通常使用する読みを記入してください。			
生年月日	西暦で記入し、月日が1桁の場合は、十の位に0をつけて記入してください。			
性 別	男「M」、女「F」のいずれかを○で囲んでください。			
住 所 (受験票送付先)	日本国内の住所を記入してください。本人が日本国内にいない場合は、代理人や代理機関の住所・名前を記入してください。受験票・入学手続書類の送付先になります。また、出願書類の不明な点を確認する場合にも使用するの、迅速かつ確実に連絡がとれる場所を記入し、誤記や不備のないよう十分注意してください。 ※「丁目」「番地」「号」などはハイフン「-」でつないで記入してください。 ※電話番号は左づめにし、局番の区切りはハイフン「-」を記入してください。(携帯電話番号可)			
カラー写真貼付欄	剥がれないようにしっかり貼付してください。			
最終出身大学 最終出身大学院	最終出身校を記入してください。 博士後期課程受験者は、大学・大学院とも記入してください。			
卒業年月 修了年月	西暦で記入し、次のいずれかの数字を○で囲んでください。 1 卒業見込、修了見込 2 卒業、修了			
本学・他大学	出身大学(大学院)について、次のいずれかの数字を○で囲んでください。 1 明治大学 0 他大学			
大学種類	大学種類について次の番号から選び、記入してください。 1 国立(日本) 2 公立(日本) 3 私立(日本) 4 外国 5 その他			
現 職	現在の職業について、会社名及び就業年月を記入してください。			

職 種	<p>現在の職業について、職種を次から選び、その2桁の数字を記入してください</p> <table border="1" data-bbox="411 250 1401 443"> <tr> <td>01 営業</td> <td>06 設計</td> <td>11 一般事務</td> </tr> <tr> <td>02 経理</td> <td>07 生産技術</td> <td>12 システムエンジニア</td> </tr> <tr> <td>03 調査企画</td> <td>08 生産管理</td> <td>13 教員</td> </tr> <tr> <td>04 人事労務</td> <td>09 施工</td> <td>20 その他</td> </tr> <tr> <td>05 研究開発</td> <td>10 商品企画</td> <td></td> </tr> </table>	01 営業	06 設計	11 一般事務	02 経理	07 生産技術	12 システムエンジニア	03 調査企画	08 生産管理	13 教員	04 人事労務	09 施工	20 その他	05 研究開発	10 商品企画													
01 営業	06 設計	11 一般事務																										
02 経理	07 生産技術	12 システムエンジニア																										
03 調査企画	08 生産管理	13 教員																										
04 人事労務	09 施工	20 その他																										
05 研究開発	10 商品企画																											
業 種	<p>現在の職業について、業種を次から選び、その2桁の数字を記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="395 533 1455 1025"> <tr><td>01 製造業（食料品、衣服、木製品、化学工業製品、ガラス製品、金属製品、機械器具製品等）</td></tr> <tr><td>02 出版・印刷・放送・広告（新聞業、出版業、印刷業、広告代理店、テレビ局）</td></tr> <tr><td>03 電気・ガス・熱供給・水道業（電気、ガス、熱を媒体とするエネルギー、水道）</td></tr> <tr><td>04 運輸・通信業（鉄道業、道路旅客運送業、旅行業、通信業）</td></tr> <tr><td>05 卸売業（総合商社、一般商社）</td></tr> <tr><td>06 小売業（百貨店、スーパー、飲食店、自動車、家電製品、医薬品等）</td></tr> <tr><td>07 金融業（銀行、信用金庫、証券業、生命保険、損害保険）</td></tr> <tr><td>08 教育（小・中・高等学校、大学、教育機関、予備校）</td></tr> <tr><td>09 サービス業（ニュース供給業、法律・公認会計士・税理士事務所、経営コンサルタント、ホテル、娯楽施設）</td></tr> <tr><td>10 医療・保健業（病院、保健衛生、廃棄物処理業）</td></tr> <tr><td>11 非営利団体（社会保険、学術研究機関、政治・経済団体）</td></tr> <tr><td>12 公務（国家公務、地方公務）</td></tr> <tr><td>20 その他</td></tr> </table>	01 製造業（食料品、衣服、木製品、化学工業製品、ガラス製品、金属製品、機械器具製品等）	02 出版・印刷・放送・広告（新聞業、出版業、印刷業、広告代理店、テレビ局）	03 電気・ガス・熱供給・水道業（電気、ガス、熱を媒体とするエネルギー、水道）	04 運輸・通信業（鉄道業、道路旅客運送業、旅行業、通信業）	05 卸売業（総合商社、一般商社）	06 小売業（百貨店、スーパー、飲食店、自動車、家電製品、医薬品等）	07 金融業（銀行、信用金庫、証券業、生命保険、損害保険）	08 教育（小・中・高等学校、大学、教育機関、予備校）	09 サービス業（ニュース供給業、法律・公認会計士・税理士事務所、経営コンサルタント、ホテル、娯楽施設）	10 医療・保健業（病院、保健衛生、廃棄物処理業）	11 非営利団体（社会保険、学術研究機関、政治・経済団体）	12 公務（国家公務、地方公務）	20 その他														
01 製造業（食料品、衣服、木製品、化学工業製品、ガラス製品、金属製品、機械器具製品等）																												
02 出版・印刷・放送・広告（新聞業、出版業、印刷業、広告代理店、テレビ局）																												
03 電気・ガス・熱供給・水道業（電気、ガス、熱を媒体とするエネルギー、水道）																												
04 運輸・通信業（鉄道業、道路旅客運送業、旅行業、通信業）																												
05 卸売業（総合商社、一般商社）																												
06 小売業（百貨店、スーパー、飲食店、自動車、家電製品、医薬品等）																												
07 金融業（銀行、信用金庫、証券業、生命保険、損害保険）																												
08 教育（小・中・高等学校、大学、教育機関、予備校）																												
09 サービス業（ニュース供給業、法律・公認会計士・税理士事務所、経営コンサルタント、ホテル、娯楽施設）																												
10 医療・保健業（病院、保健衛生、廃棄物処理業）																												
11 非営利団体（社会保険、学術研究機関、政治・経済団体）																												
12 公務（国家公務、地方公務）																												
20 その他																												
指導教員名	<p>「研究指導担当教員一覧表」を参照のうえ、第1希望欄に希望する教員名を正確に記入してください。第2希望欄は斜線を引いてください。なお、希望指導教員は変更できません。</p>																											
筆記試験受験科目	<p>博士前期課程 下表に従い、筆記試験の受験科目を記入してください。（面接試験は記入しないでください。）</p> <p>1 時限 専門科目 志願者が出願時に選定する希望指導教員の所属する系列により、出題分野は以下のとおり決まっています。希望指導教員の所属する系列を確認して、出題分野を記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="491 1370 1343 1742"> <thead> <tr> <th>希望指導教員の系列</th> <th></th> <th>専門科目の「出題分野」</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>経済</td><td>→</td><td>「経済」</td></tr> <tr><td>商業</td><td>→</td><td>「流通・マーケティング・交通」</td></tr> <tr><td>経営</td><td>→</td><td>「経営・情報」</td></tr> <tr><td>会計</td><td>→</td><td>「会計」</td></tr> <tr><td>金融・証券</td><td>→</td><td>「金融・証券・保険」</td></tr> <tr><td>保険</td><td>→</td><td>「金融・証券・保険」</td></tr> <tr><td>交通</td><td>→</td><td>「流通・マーケティング・交通」</td></tr> <tr><td>貿易</td><td>→</td><td>「貿易」</td></tr> </tbody> </table> <p>2 時限 「英語」と記入してください。 ※TOEIC[®] (L&R)、TOEFL[®]、IELTS による英語試験の免除を希望する場合は、「英語免除」と記入してください。</p> <p>博士後期課程 1 時限 「英語」と記入してください。 2 時限 斜線を引いてください。</p>	希望指導教員の系列		専門科目の「出題分野」	経済	→	「経済」	商業	→	「流通・マーケティング・交通」	経営	→	「経営・情報」	会計	→	「会計」	金融・証券	→	「金融・証券・保険」	保険	→	「金融・証券・保険」	交通	→	「流通・マーケティング・交通」	貿易	→	「貿易」
希望指導教員の系列		専門科目の「出題分野」																										
経済	→	「経済」																										
商業	→	「流通・マーケティング・交通」																										
経営	→	「経営・情報」																										
会計	→	「会計」																										
金融・証券	→	「金融・証券・保険」																										
保険	→	「金融・証券・保険」																										
交通	→	「流通・マーケティング・交通」																										
貿易	→	「貿易」																										
最終学生番号	<p>明治大学出身者のみ10桁の学生番号を記入してください。</p>																											

入学形態 1	<p>次の記号から選び記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="408 248 1458 344"> <tr> <td>F 一般入試</td> <td>H 明治大学商学部卒業生入試</td> <td>K 再入学入試</td> </tr> <tr> <td>G 外国人留学生入試</td> <td>I 学内選考入試</td> <td>L 3年早期卒業予定者入試</td> </tr> </table>	F 一般入試	H 明治大学商学部卒業生入試	K 再入学入試	G 外国人留学生入試	I 学内選考入試	L 3年早期卒業予定者入試		
F 一般入試	H 明治大学商学部卒業生入試	K 再入学入試							
G 外国人留学生入試	I 学内選考入試	L 3年早期卒業予定者入試							
入学形態 2	<p>外国籍の受験者で在留資格の種類が「留学」の場合、1 私費、2 国費のどちらかを○で囲んでください。</p>								
入学形態 3	<p>入学形態 1 で「H 明治大学商学部卒業生入試」の場合、次の番号から選び記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="400 539 1211 580"> <tr> <td>1 派遣</td> <td>2 休職</td> <td>3 無職</td> <td>4 その他</td> </tr> </table>	1 派遣	2 休職	3 無職	4 その他				
1 派遣	2 休職	3 無職	4 その他						
区 分	<p>区分を次の番号から選び記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="408 674 1399 938"> <tr> <td>1 卒業見込、修了見込</td> </tr> <tr> <td>2 学部3年生から</td> </tr> <tr> <td>3 社会人（入学のため休職予定）</td> </tr> <tr> <td>4 社会人（企業派遣）</td> </tr> <tr> <td>5 社会人（入学のため退職予定）</td> </tr> <tr> <td>6 社会人（在職その他〈主婦・定年退職者も含む〉）</td> </tr> <tr> <td>7 その他（大学以外の教育機関・無職・浪人も含む）</td> </tr> </table>	1 卒業見込、修了見込	2 学部3年生から	3 社会人（入学のため休職予定）	4 社会人（企業派遣）	5 社会人（入学のため退職予定）	6 社会人（在職その他〈主婦・定年退職者も含む〉）	7 その他（大学以外の教育機関・無職・浪人も含む）	
1 卒業見込、修了見込									
2 学部3年生から									
3 社会人（入学のため休職予定）									
4 社会人（企業派遣）									
5 社会人（入学のため退職予定）									
6 社会人（在職その他〈主婦・定年退職者も含む〉）									
7 その他（大学以外の教育機関・無職・浪人も含む）									
学 費	<p>該当のコードを次から選び、その2桁を記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="408 1032 1390 1189"> <tr> <td>(博士前期課程) 01 他大学卒業生</td> <td>71 明治大学卒業生</td> </tr> <tr> <td>(博士後期課程) 01 他大学卒業 → 他大学院修了者</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>71 明治大学大学院修了者</td> </tr> <tr> <td></td> <td>72 明治大学卒業 → 他大学院修了者</td> </tr> </table> <p>-以下の場合は入学金が半額となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本学学部卒業生及び本学大学院博士前期課程（修士課程・専門職学位課程を含む）修了者が他研究科の博士前期課程に入学する時 本学学部卒業生で他大学の大学院博士前期課程（修士課程）修了者が博士後期課程に入学する時 <p>-以下の場合は入学金が免除となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本学大学院博士前期課程（修士課程・専門職学位課程を含む）修了者が博士後期課程に入学する時 <p>-以下の場合は次の取扱いとなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 退学後の再入学者の入学金は本学卒業生と同額 除籍後の再入学者の入学金は他大学卒業生と同額 <p>詳しくは「14. 入学諸費用等について」（38 ページ）を参照してください。</p>	(博士前期課程) 01 他大学卒業生	71 明治大学卒業生	(博士後期課程) 01 他大学卒業 → 他大学院修了者			71 明治大学大学院修了者		72 明治大学卒業 → 他大学院修了者
(博士前期課程) 01 他大学卒業生	71 明治大学卒業生								
(博士後期課程) 01 他大学卒業 → 他大学院修了者									
	71 明治大学大学院修了者								
	72 明治大学卒業 → 他大学院修了者								
実施期	<p>次の番号から選び記入してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2023年12月以前の入学試験受験者 2024年1月以降の入学試験受験者 								
奨学金	<p>記入不要</p>								
国・地域	<p>外国籍の受験者は、次ページの表を参照し、国・地域とそのコードを記入してください。</p>								
入学希望学年	<p>記入不要</p>								

受験票 ※点線で切り取らずに提出してください。

課 程	博士前期・博士後期のいずれかを○で囲んでください。
研究科、専攻、 コース・専修	「商学 研究科」、「商学 専攻」と間違いなく記入してください。(コース・専修は記入不要。)
受験科目	26 ページの筆記試験受験科目に従い、記入してください。
氏 名	戸籍、パスポートあるいは住民票に記載の氏名 [姓 (Family Name) 名 (First Name) (Middle Name) の順に] を楷書で記入してください。フリガナについては、通常使用する読みを記入してください。
受験番号	記入不要
大学取扱者印	記入不要

【 国・地域コード】

国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード
韓国	201	スリランカ	216	ノルウェー	406	ブラジル	501	エジプト	801
朝鮮	202	モンゴル	217	スイス	407	チリ	502	モロッコ	802
中華人民共和国	203	ブータン	218	オーストリア	408	アルゼンチン	503	タンザニア	803
台湾	204	ミャンマー	219	オランダ	409	ペルー	504	エチオピア	804
マレーシア	205	シンガポール	220	ベルギー	410	ボリビア	505	スーダン	805
インドネシア	206	香港	221	スペイン	411	パラグアイ	506	リビア	806
タイ	207	マカオ	225	トルコ	412	ドミニカ	507	チャド	807
フィリピン	208	アメリカ合衆国	301	ロシア	413	ホンジュラス	508	ナイジェリア	808
ベトナム	209	カナダ	302	クロアチア	414	エルサルバドル	509	その他	999
カンボジア	210	メキシコ	303	エストニア	415	イラン	601		
ラオス	211	イギリス	401	キルギス	416	サウジアラビア	602		
インド	212	ドイツ	402	ウクライナ	417	アラブ首長国連邦	603		
パキスタン	213	フランス	403	ウズベキスタン	418	イスラエル	604		
ネパール	214	イタリア	404	ギリシャ	419	オーストラリア	701		
Bangladesh	215	スウェーデン	405	ルーマニア	420	ニュージーランド	702		

① 中国国内^{*}の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合 ※ 香港、台湾、マカオを除く。

中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館は、中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の文書のコピーと原文一致、翻訳文と原文一致の公証を発行しません。中国国内で発行された各種証明書の公証・認証手続きは、中国国内の CHSI (中国高等教育学生信息网) (北京市) もしくは CHSI の日本代理機構、CSSD (教育部学生服务与素质发展中心) において行われます。

I 出願時において、卒業見込・修了見込の者

■ 出身大学が発行する以下の①から③の証明書(英語又は日本語)全てを提出。

- ①「学位取得見込証明書」
- ②「卒業(修了)見込証明書」
- ③出願締切日から3か月以内の「成績証明書」

■ 出願後に卒業・修了した方は、速やかに「II 卒業者・修了者」に記載のものを提出。

II 卒業者・修了者・・・以下の1と2の両方を提出。

1 学位取得証明書

(1) 提出書類 以下の①又は②のいずれか1つ

- ①『中国高等教育学生信息网(CHSI)』からメールで明治大学大学院に直送される英文の「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」
- ②『中国高等教育学生信息网(CHSI)』からメールで明治大学大学院に直送される中文の「中国高等教育学位在线验证报告」

(2) 提出方法・送信先・注意事項

CHSIへ学位取得証明書を申請する際の注意事項

1. 志願者自身がオンライン申請を行い、英文又は中文で学位の認証を受けてください。
2. **電子認証報告メールをCHSI(CSSD)から、明治大学大学院へ直送する手続きをとってください。直送されたもののみを有効とします。志願者本人が受領し、本学へ転送した証明書は無効とします。** メール送信先: in_ninsyo@meiji.ac.jp

【注意】申請から発行までには時間がかかります。出願期間に間に合うよう、遅くともI期入試は6月中、II期入試は11月中旬に、手続きを開始するようにしてください。

※ なお、出身大学が発行する証明書(英語又は日本語)の提出を求める場合があります。

2 成績証明書

(1) 提出書類 以下の①から③のいずれか1つ

- ①『中国高等教育学生信息网(CHSI)』からメールで明治大学大学院に直送される英文の「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」
※ Online Verification Reportではありません。
- ②『CHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構』からメールで明治大学大学院に直送される英文の「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」
- ③『CHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構』から明治大学大学院に直送郵送される英文証明書

(2) 提出方法・送信先・注意事項

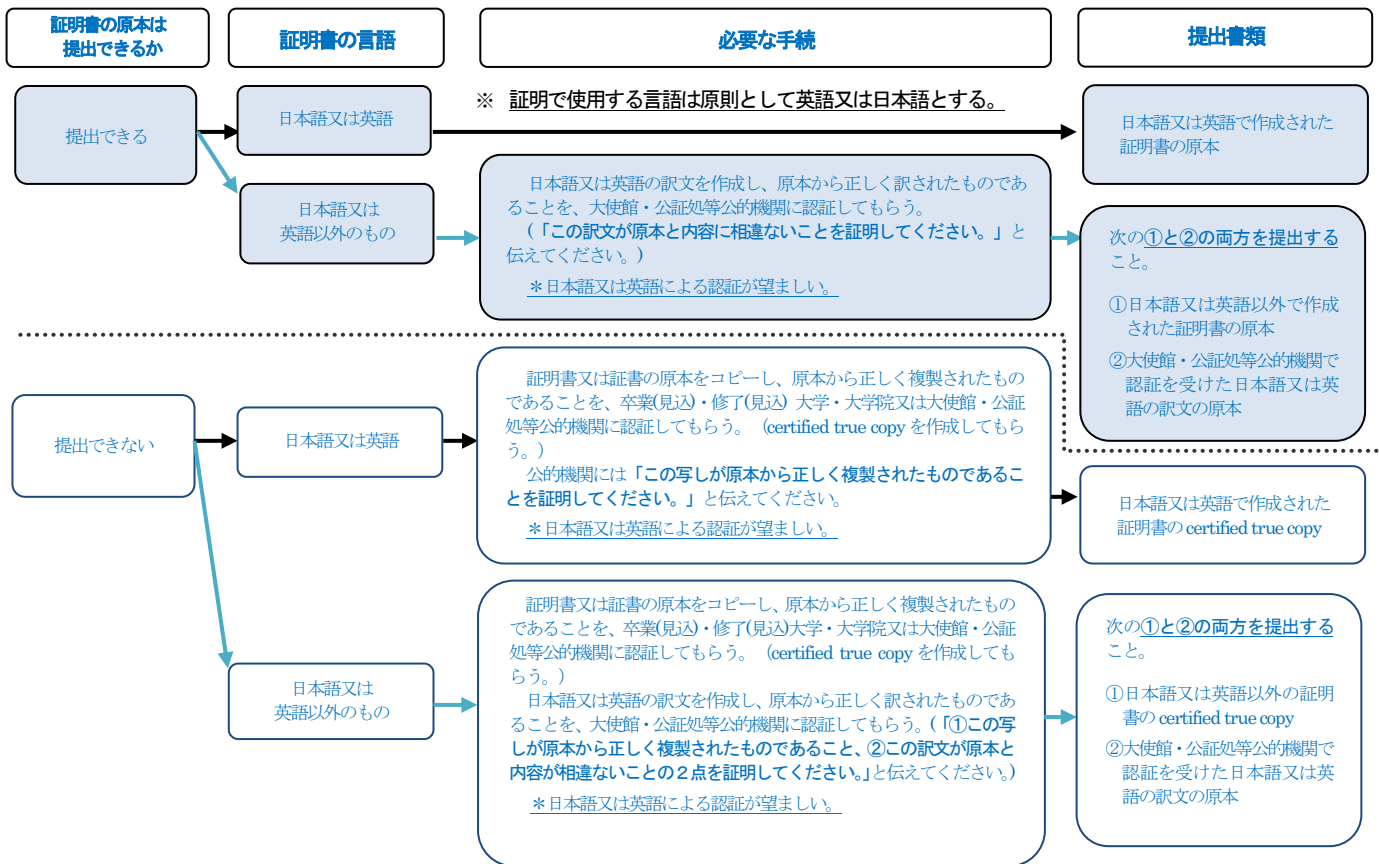
CHSI(・日本代理機構含む)へ成績証明書を申請する際の注意事項

1. 志願者自身がオンライン申請を行い、英文による認証・証明を請求してください(英文以外は不可)。
(中国のCHSI) ⇒ <https://www.chsi.com.cn/en/pvr/> (CHSI日本代理機構) ⇒ <http://www.chsi.jp/>
2. **証明書は発行元から、明治大学大学院へ直送する手続きを取ってください。直送されたもののみを有効とします。志願者本人が受領し、本学へ転送した証明書は無効とします。** メール送信先: in_ninsyo@meiji.ac.jp
3. 申請には、所定の手数料が必要です。(詳細については、それぞれのホームページで確認してください。)

【注意】申請から発行までには時間がかかります。出願期間に間に合うよう、遅くともI期入試は6月中、II期入試は11月中旬に、手続きを開始するようにしてください。

※ なお、出身大学が発行する証明書(英語又は日本語)の提出を求める場合があります。

② ①以外の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合



(3) 入学検定料の納入

入学検定料は 35,000 円です。(消費税は課税されません)

金融機関窓口(ゆうちょ銀行は除く)あるいは指定のコンビニエンスストアで納入するか、又はクレジットカードで支払いを行ってください。

納入期間・期限については、3 ページの入学試験日程一覧を参照してください。

出願締切日を過ぎた振り込みは無効となりますので、注意してください。

いったん納入した入学検定料は返還いたしません。

1 金融機関から納入する場合 ※ゆうちょ銀行は取扱いできません。

- ① 検定料振込用紙(B票～D票)に必要事項を記入してください。なお、D票の研究科コードにつきましては、25 ページを参照してください。
- ② 金融機関の窓口から「電信扱」で振り込んでください。
 - ・ 振り込みは現金に限ります。小切手等の有価証券・ATM(現金自動預入支払機)の利用不可。
 - ・ 振り込みの際、手数料が必要となりますが、振込用紙に記載されている金融機関の本支店から振り込む場合、手数料は無料です。
 - ・ 入学検定料は出願期間前にも振り込むことができます。
- ③ B票・C票の2か所に金融機関の収納印が押されていることを、必ず確認してください。収納印がない場合は、入学検定料を納入したことはありませんので、十分注意してください。
- ④ C票は、切り離して本人が保管してください。
 - ・ 取扱金融機関の収納印をもって本学の領収とします。
 - ・ 領収書はあらためて発行しませんので、大切に保管してください。

2 コンビニエンスストアを利用する場合

- ① 「ローソン」「セブン-イレブン」「ファミリーマート」「ミニストップ」で納入ができます。利用方法については、別添の「コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料支払方法」を参照してください。

なお、コンビニエンスストアでの納入の場合、別途手数料がかかります。詳しくは「E-支払いサービス」のホームページ(<https://e-shiharai.net/>)でご確認ください。

また、入学検定料納入期間以外、利用できません。
- ② コンビニエンスストアでの納入に関する問い合わせは、「E-支払いサービス」のホームページ(<https://e-shiharai.net/>)でご確認ください。
- ③ 店頭で支払後に発行される「入学検定料・選考料 取扱明細書」の『収納証明書』を切り取り、振込連絡票(B票：大学送付用)の所定欄に貼付してください。
- ④ コンビニエンスストアが発行する「領収書」をもって本学の領収とします。

領収書はあらためて発行しませんので、大切に保管してください。
- ⑤ C票・D票は出願の際には不要です。

3 クレジットカード・中国決済を利用する場合

- ① 「VISA」「マスターカード」「JCB」「アメリカンエクスプレス」「銀聯(ユニオンペイ)」で納入ができます。利用方法については、別添の「コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料支払方法」を参照してください。

なお、クレジットカード・中国決済での納入の場合、別途手数料がかかります。詳しくは「E-支払いサービス」のホームページ(<https://e-shiharai.net/>)でご確認ください。

また、入学検定料納入期間以外、利用できません。
- ② クレジットカード・中国決済での納入に関する問い合わせは、「E-支払いサービス」のホームページ(<https://e-shiharai.net/>)でご確認ください。
- ③ 支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して『収納証明書』を印刷してください。『収納証明書』を切り取り、振込連絡票(B票：大学送付用)の所定欄に貼付してください。
- ④ 「領収書」は発行されません。申込内容照会画面を必ず印刷し、大切に保管してください。なお、クレジットカード・中国決済の明細書には「E-支払事務局」と明記されます。
- ⑤ C票・D票は出願の際には不要です。

5. 入学試験当日の注意

- (1) 出願手続に不備のなかった対象者には、受験番号を付して受験票を送付します。試験当日は必ず受験票を持参してください。
- (2) 筆記試験を始める前に写真照合を行いますので、研究科から指定された時刻までに所定の席で待機してください。
- (3) 試験開始後、30分を過ぎて入室した者の受験は認めません。
- (4) 筆記試験場及び集合時刻は、受験票発送の際に通知します。
- (5) 面接試問についての詳細は、筆記試験当日に発表します。
- (6) 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末などは、時計として使用することはできません。他の受験生の迷惑となるので、アラームを設定している人は解除した上で、通信機能や撮影機能がある機器は全て電源を切ってカバンにしまってください。試験中にカバンの中で音が鳴った場合は、監督者が本人の了解を得ずにカバン等を試験場の外に持ち出します。
- (7) 不正行為があるとみなされた場合は、それ以降の受験を認めません。

(注)

1. 受験票は入学試験の1週間前までに届くよう発送します。受験日の1週間前になっても受験票が届かない場合は、大学院事務室に連絡してください。
2. 受験票を紛失した場合は、大学院事務室（駿河台キャンパス：グローバルフロント5階）で再発行します。発行手続の時間を考慮し、早めに来校してください。
 - ・再発行には、本人確認のため、写真付身分証明書（運転免許証・パスポート・在留カード）の提示が必要となります。
 - ・写真付身分証明書をお持ちでない場合は、健康保険証・年金手帳等を提示していただきます。

- ・試験当日、降雪や事故、台風等による交通機関の混乱が生じた場合、入学試験の実施に関する情報は本研究科ホームページでお知らせします。志願した研究科のページで確認してください。
- ・自然災害や火災・停電・公共交通機関遅延等の不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験時間の繰り下げ、試験会場の変更及び日程の延期等の措置をとることがあります。なお、このことに伴う受験生の個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。
- ・自然災害や交通機関の事故・運休・遅延・ストライキ等の不測の事態が発生しても、試験時間繰り下げ等の措置を講ずることができない場合があります。遠距離移動がある場合や悪天候等が予想される場合には、あらかじめ試験場付近に宿泊場所を確保する等の対策を講じてください。なお、これらによって生じた受験生の負担費用、その他個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。

6. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス、麻疹、水痘等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染の恐れがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

7. 合格発表

- (1) 合格発表日時・場所は、3ページの入学試験日程一覧を参照してください。
- (2) 合格発表はホームページにより行います。電話や掲示による発表は行っていません。詳細は筆記試験当日に発表します。
- (3) 発表と同時に、Ⅰ期入試合格者には合格通知書、Ⅱ期入試合格者には合格証及び入学手続書類を入学志願票（A票）に記入されている住所宛に郵便で送付します。大学での直接交付は行いません。

(注)

1. 電話等による可否についての問い合わせは一切応じません。
2. Ⅱ期入試の入学手続書類は、合格発表後に発送しますので、地域によっては到着に数日要する場合があります。
3. 合格したにもかかわらず、合格通知書、合格証・入学手続書類が手元に届かない場合は、必ず大学院事務室へ連絡してください。
4. 卒業又は修了見込みの者が卒業・修了できなかった場合、合格しても入学を認めません。

8. 入学手続

※入学手続時には保証人に関する書類の提出が必要です。詳細は、「(3) 保証人について」を参照してください。

(1) 入学手続書類の送付及び入学手続期限について

入試種別	入学手続書類発送予定日	手続期限
Ⅰ期入試	2023年11月中旬	2023年11月30日（木）
Ⅱ期入試	Ⅱ期入試合格発表日	2024年3月8日（金）

(注)

1. A票に記入されている本人住所へ郵送しますので、発送予定時期までに住所等の変更があった場合は、大学院事務室に連絡してください。
2. 上記の発送予定日を過ぎても、手続書類が届かない場合は、必ず大学院事務室まで連絡してください。
3. 入学手続書類の不着及び遅配を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。

(2) 入学手続について

- ① 入学手続書類に同封されている「入学手続の手引」を参考に入学手続期間内に所定の手続きを行ってください。
- ② 入学手続には下記のものが必要となるので、あらかじめ用意しておいてください。
 - ア 入学諸費用（金額、納入方法については38ページの「14. 入学諸費用等について」を参照のこと）
 - イ (a) 日本の大学・大学院を卒業した者
卒業・修了証明書、成績証明書（出願時に見込みの証明書を提出した者のみ）
 - (b) 外国の大学・大学院を卒業した者
成績証明書（出願時に見込みの証明書を提出した者のみ）
学位取得証明書（出願時に未提出の者のみ）
 - ウ 住民票
 - エ 保証人の住民票（日本国籍以外の国籍を有する志願者）

(注)

1. 入学手続期限までに卒業証明書・成績証明書等を提出できない場合は、その旨を連絡することにより、期限の延長を認めています。詳細は「入学手続の手引」を参照してください。
2. その他本学指定様式の書類の提出が必要になります。
3. 日本国籍以外の国籍を有する場合、**住民票は在留資格、在留期限の記載を含むもの**で、手続期限から3か月以内に発行されたものを提出してください。

(3) 保証人について

出願時には保証人は必要ありませんが、合格後、入学手続の際には保証人が必要です。

保証人は、以下の優先順位により届け出てください。

※在留資格が「留学」の方を保証人に選定することはできません。

- ① 日本に居住する父母のいずれか一名
- ② 父母以外の日本に居住し独立の生計を営む親族
- ③ 上記①②の要件に合った保証人が選定できない場合のみ、日本に居住し独立の生計を営む成年者であり、学生の指導・支援を行うことのできる者

9. 問い合わせ先

問い合わせ内容	担当	連絡先	事務取扱時間
入学試験要項の公開・過去問題に関すること	大学院事務室	03-3296-4528	平日 9:00～11:30 12:30～17:00
出願・受験票・入学検定料返還に関すること	商学研究科	03-3296-4704 shoken@mics.meiji.ac.jp	土曜日 9:00～12:30
奨学金に関すること	学生支援事務室奨学金係	03-3296-4208	平日 9:30～17:00 土曜日 9:30～12:00
入学検定料・学費に関すること	財務課学費係	03-3296-4096	平日 9:00～17:00 土曜日 9:00～12:30
留学生の在留資格・奨学金に関すること	国際教育事務室	03-3296-4141	平日 9:00～11:30 12:30～17:00 土曜日 9:00～12:30
寄付金に関すること	大学支援事務室	03-3296-4057	平日 10:00～11:30 13:00～16:00

10. 授業時間帯について

時 限	1 時限		2 時限		3 時限		4 時限		5 時限		6 時限	
時間帯	9 : 00 ～10 : 40		10 : 50 ～12 : 30		13 : 30 ～15 : 10		15 : 20 ～17 : 00		17 : 10 ～18 : 50		19 : 00 ～20 : 40	
モジュール※	a	b	a	b	a	b	a	b	a	b	a	b

※1つの授業は100分で行いますが、a、bの2つの「モジュール」という50分ごとの単位に区分けします。また、この他に、補助的な時間割として、モーニングモジュール（8：00～8：50）、ランチモジュール（12：35～13：25）、ナイトモジュール（20：50～21：40）があります。

11. 大学院奨学金制度について

◎給費奨学金

大学院研究奨励奨学金

明治大学大学院に優秀な成績で入学した者のうち、各研究科が独自に定めた選考基準により成績優秀者を選考し、標準修業年限内（博士前期・修士課程は2年間、後期課程は3年間）にわたり、授業料年額2分の1相当額を給付する奨学金制度です。選考は、研究科ごとに行うため、本人による出願制ではありません。奨学金の給付により、研究に専念する環境を整えることで、今後研究者としての道を目指す優秀な学生を育成することを目的としています。

当該制度には、博士後期課程を対象とした「大学院研究奨励奨学金A」と、博士前期・修士課程を対象とした「大学院研究奨励奨学金B」があり、継続して受給するためには、各年度において各研究科の定める継続条件を満たす必要があります。

採用者は、日本学生支援機構第一種奨学金及び第二種奨学金への出願も可能です。

なお、当該奨学金を受給中に、休学、退学（3月31日付退学を含む）、除籍となった場合、学校処分を受けた場合は、給付金を返還していただきます。また、助手に採用される等の一定の条件に合致した場合には、奨学金の給付は行いません。

詳細は、大学院事務室にお問い合わせください。

特定研究者育成奨学金

明治大学では、特定の研究課題に専念する機会を付与し、もって学術研究の発展に資する優れた研究者を育成することを目的として、学費年額相当額の奨学金を給付します。奨学金は、各年度において一定の条件を満たすことにより、標準修業年限を上限とし、継続して給付されます。

給付対象となるのは本学大学院に在学し、独立行政法人日本学術振興会特別研究員（特別研究員DC1及び特別研究員DC2に限る）に採用される者となります。

なお、当該奨学金を受給中に、休学、退学（3月31日付退学を含む）、除籍となった場合、学校処分を受けた場合は、給付金を返還していただきます。

詳細は、大学院事務室にお問い合わせください。

12. 「明治大学教育振興協力資金」について

明治大学では、全学部学生・大学院生のご父母（一部学生本人）の皆様、「明治大学教育振興協力資金」への御協力をお願いしております（一部の方を除く）。

頂戴しました寄付金は、本学の教育・研究の充実と発展に必要な資金として活用いたします。

この寄付金は任意でございますが、ご子息・ご息女の教育・研究環境のさらなる充実に活用させていただきますので、ご協力くださるようお願い申し上げます。

13. ビザ（査証）について

（１）受験ビザ取得について

「受験許可証」の発行を希望する者は、「入学志願書（外国籍用）」の「受験許可証」の欄[要]に○印を付けて、出願用写真のほかに、入学志願票と入学志願書と同一の写真をもう1枚（縦4cm×横3cm）用意し、出願書類と一緒に送付してください。写真裏面には、志望研究科名と氏名を記入してください。

ただし、「出入国管理及び難民認定法」により一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている等で、受験ビザの取得が不要な方に対しては、申し込みがあったとしても「受験許可証」の発行はいたしません。

【査証免除国(外務省 HP 参考) : <https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html>】

※明治大学から交付された「受験許可証」により在外日本国公館（大使館・領事館）でビザ申請手続きを行った場合でも、必ず許可されるとは限りません。

※ビザの取得や入国に関する手続きは、受験生が個人の責任で行う必要があります。

（２）留学ビザ取得について

日本に在留する在留資格を有している場合

ア 「留学」ビザを有している者

在留資格更新許可申請は、在留期間が満了する3カ月前から可能です。ただし、在留資格に該当する活動を行うことなく3カ月以上滞在すると、在留資格取り消しの対象となりますのでご注意ください。

また、「留学」ビザの在留期間が入学後残っている場合にも、所属する学校に変更があった場合には、変更後14日以内に入国管理局へ「活動機関に関する届出」を提出することが義務付けられています。

イ 「留学」以外のビザで日本に滞在していて、「留学」ビザ取得を希望する者

在留資格変更申請をしてください。入学手続き時に、大学院事務室より「入学許可証」を発行します。この証明書を使用し、日本国内で「留学」ビザに変更してください。

ただし、「短期滞在」のビザで日本に入国している者は、原則として日本国内で在留資格の変更が認められていないので、一度日本国外へ出て「留学」のためのビザを取得しなければならなくなることもあります。

本学入学前に、日本において日本語教育施設又は専修学校（日本語学校、大学・短期大学の日本語別科、その他各種専門学校等）に在籍している者は、在留期間更新・資格変更申請の際に、法務省入国管理局から、在籍していた教育機関が交付する出席状況証明書の提出を求められます。在籍状況に問題がある場合は、不許可となることがあります。

日本に在留する在留資格を有していない場合

本国の日本大使館又は領事館にて「留学」ビザ発給の申請を行ってください。

あらかじめ本人又は代理人が、法務省東京入国管理局で「在留資格認定証明書」を取得し、これを使用して「留学」ビザ発給の申請を行うと、審査が円滑に行われるとされています。

日本に親族や経費支弁者又は奨学金支給者がいる場合は、法務省東京入国管理局に「在留資格認定証明書」交付の代理申請を依頼してください。代理申請を明治大学が行うことを希望する者は、合格者に案内する必要書類を入学手続き時に提出してください。

*ビザ取得のための審査は法務省が行うため、不許可となった場合、大学は一切責任を負いません。

*留学生を対象とする授業料補助及び大部分の各種奨学金は、在留資格「留学」の者を対象としています。

14. 入学諸費用等について

博士前期課程・修士課程

<2024年度(1年次)の学費等>

(単位：円)

科目		研究科 (専攻)	法学・商学・政治経済学 経営学・文学(臨床人間学除く) 情報コミュニケーション 教養デザイン・国際日本学	文学 (臨床人間学)
学費	入学金		200,000	200,000
	授業料		560,000	560,000
	臨床指導料		—	50,000
	教育充実料		60,000	60,000
諸会費	学生健康保険互助組合費		3,000	3,000
合計(年額)			823,000	873,000
春学期(入学諸費用)			513,000	538,000
秋学期			310,000	335,000

◎入学金は初年度のみ納入。

◎本学学部卒業生(本学大学院修了生)及び本学学部から『飛び入学』する場合、入学金は1/2とします。
なお、本学学部卒業見込(本学大学院修了見込)の者が、他大学卒業(他大学院修了)を出願資格として受験した場合には、入学金を1/2とする学費の減免に関する規則の適用はありません。

【注意】

1. 学費の納入は半期ごとの分納になります。

入学諸費用は入学金と学費(入学金以外)の1/2と諸会費です。

納入区分	納入の割合	納入期限
春学期	入学金+学費(入学金以外)の1/2+諸会費	入学手続時(次年度は4月30日)
秋学期	学費(入学金以外)の1/2	10月20日

2. 入学後、大学院のカリキュラムにない授業科目を履修する場合には、別途履修料を徴収します。
(教職・社会教育主事・学芸員・司書・司書教諭の各関係科目等)

3. 入学後、文学研究科臨床人間学専攻臨床心理学専修の学生は、学外施設での実習費を別途徴収します。

4. 納入された入学諸費用は、原則として返還しません。ただし、入学金以外の諸費用については、所定の期日までに入学辞退の手続きを行った場合に返還します。

5. 学費等に消費税は課税されません。

6. 次年度の学費等は下記のとおりです。

<2025年度(2年次)の学費等>

(単位：円)

科目		研究科 (専攻)	法学・商学・政治経済学 経営学・文学(臨床人間学除く) 情報コミュニケーション 教養デザイン・国際日本学	文学 (臨床人間学)
学費	授業料		560,000	560,000
	臨床指導料		—	50,000
	教育充実料		60,000	60,000
諸会費	学生健康保険互助組合費		3,000	3,000
合計(年額)			623,000	673,000
春学期			313,000	338,000
秋学期			310,000	335,000

博士後期課程

<2024年度(1年次)の学費等> (単位:円)

研究科		法学・商学・政治経済学 経営学・文学・情報コミュニケーション 教養デザイン・国際日本学 グローバル・ガバナンス
学 費	入 学 金	200,000
	授 業 料	520,000
諸会費	学生健康保険互助組合費	3,000
合計(年額)		723,000
春学期(入学諸費用)		463,000
秋学期		260,000

◎入学金は初年度のみ納入。

◎本学大学院博士前期課程修了者の入学金は免除します。

◎本学学部卒業生で他大学院博士前期課程修了者の入学金は1/2とします。

【注意】

1. 学費の納入は半期ごとの分納になります。

入学諸費用は入学金と学費(入学金以外)の1/2と諸会費です。

納入区分	納入の割合	納入期限
春学期	入学金+学費(入学金以外)の1/2+諸会費	入学手続時(次年度以降は4月30日)
秋学期	学費(入学金以外)の1/2	10月20日

2. 入学後、大学院のカリキュラムにない授業科目を履修する場合には、別途履修料を徴収します。
(教職・社会教育主事・学芸員・司書・司書教諭の各関係科目等)

3. 納入された入学諸費用は、原則として返還しません。ただし、入学金以外の諸費用については、所定の期日までに入学辞退の手続きを行った場合に返還します。

4. 学費等に消費税は課税されません。

5. 次年度以降の学費等は下記のとおりです。

<2025年度(2年次)・2026年度(3年次)の学費等> (単位:円)

研究科		法学・商学・政治経済学 経営学・文学・情報コミュニケーション 教養デザイン・国際日本学 グローバル・ガバナンス
学 費	授 業 料	520,000
	諸会費	3,000
合計(年額)		523,000
春学期		263,000
秋学期		260,000

入学試験志願票（A票） 記入の手引き

- 入学試験志願票(A票)は黒のボールペン(消せるボールペン不可)で記入してください。
- 間違えた場合は、=(二重線)で消して、その上又は下に正しく記入してください。(訂正印は不要です。)

記入例は外国籍の方用です

2024年度

明治大学大学院 入学試験志願票

A票

課程 1 博士前期 2 博士後期 3 修士	研究科 経学学	専攻 経学学	コース・専修・系 リサーチ	研究科コード 4711
フリガナ ミン ジョウダ	研究科 ミン	専攻 ジョウダ	コース・専修・系 リサーチ	
氏名姓 明 浩大	フリガナ ミン	名 浩大	生年 19960501	性別 M
住所 101-8301	フリガナ トウキョウト	〒 101-8301	フリガナ チヨダフ	フリガナ カンダスルカタイ
住所 東京	都道府県 東京都	市区町村 千代田区	〒 101-8301	住所 神田駿河台1-1
最終出身大学 北京〇〇	学部 △ △	大学 ◎ ◎	学科 ◎ ◎	卒業年月(西暦) 2019年7月
卒業年月(西暦) 2019年7月	1 卒業見込 2 卒業	1 明治大学 0 他大学	大学種類 4	奨学金 国・地域 中国
最終出身大学院 1 博士前期 2 博士後期 3 修士 4 専攻	研究科 経学学	専攻 経学学	国・地域コード 203	入学希望年 受入学年
1 卒業見込 2 修了	1 明治大学 0 他大学		最終学生番号(明治大学出身者のみ記入)	
現在仕事に就いている方のみ記入すること	会社名 就業年月 年 月 ~ 現在	現在仕事に就いている方のみ記入すること	指導教員名 第一希望 第二希望	1 時限 2 時限
現在仕事に就いている方のみ記入すること	駿河 太郎	経学学	1 時限 2 時限	経学学
入学形態1 G	入学形態2 1 私費 2 国費	入学形態3	区分 7	学費 0・1
				実施期 2

氏名: 戸籍、パスポートに記載の氏名/フリガナを記入してください。(原則漢字及びカタカナ表記)。

- * 志願者が日本に住んでいない場合は、代理人の住所・氏名等を記入すること。
- * この住所に受験票等を送付します。決して間違えないこと。フリガナも記載すること。
- * 丁目、番地、号などは、-(ハイフン)でつなぐこと。
- * 電話番号は左づめで、局番の区切りには-(ハイフン)を記入すること。

募集要項の28ページの表から自国・地域名を探し、国・地域コードを記入してください。

明治大学出身者は10桁の学生番号を記入してください。

- 受験する筆記試験科目名を該当の時に記入してください。選択科目については、科目名(例:「英語」)を記入してください。
- ※届け出た受験科目は変更できません。**
- 英語試験の免除を申請する方は「英語免除」と記入してください。(法・文・教養・先端研は外国語免除を行っていません。)

研究科や専攻により記入方法が分かれています。要項で確認してください。

- 氏名のみをフルネームで記入してください。(「・・・先生」「・・・教授」などを、氏名の後ろにつけないこと)

募集要項「4.出願手続」A票の記入方法から、該当する番号を記入してください。

2023年度 明治大学大学院 受験票

課程 1 博士前期 2 博士後期 3 修士	研究科 経学学	専攻 経学学	コース・専修・系 リサーチ
1 時限 2 時限	経学学	氏名 明 浩大	

受験票は切り取らないこと。

- 受験する筆記試験科目名を該当の時に記入してください。選択科目については、科目名(例:「英語」)を記入してください。 **※届け出た受験科目は変更できません。**
- 外国語免除を申請する方は「英語免除」と記入してください。
- 氏名: 戸籍、パスポートに記載の氏名/フリガナを記入してください。

入学志願書 記入の手引き

【日本国籍以外の国籍を有する志願者（特別永住者は除く）】

- 入学志願書は黒のボールペン(消せるボールペン不可)で記入してください。
- 間違った場合は、=(二重線)で消して、その上または下に正しく記入してください。(訂正印は不要です。)

2024年度 明治大学大学院入学志願書(外国籍用)

<input checked="" type="checkbox"/> 博士前期 <input type="checkbox"/> 修士	課程 経営学	研究科 経営学	専攻 リサーチ	試験日初日の年齢		
姓	名	性別	男・女	写真貼付欄		
ミン	ジーダ	男				
字	治大	生 年 月 日	1997年5月 日			
字	Zhida	年齢	25 才			
現住所	東京都千代田区神田駿河台1-1					
電話	090-9999-9999	E-mail	daigakuin@meiji.jp			
緊急連絡先	和泉 花子	志願者との関係	友人	電話番号		
				03-5300-XXXX		
希望指導教員名	駿河 太郎	受験許可証 (国外在住者のみ)	要・不要			
現在の在留資格 (国内在住者のみ)	留学	現在の国籍	民共和国			
研究テーマ	東アジア企業の経営と労働に関する理論と実証研究					
学校名	学校所在地	在学期間	在学年数	正規の 就学年数	学位 (例:文学士)	
小学校 北京第一 小学校	国名 中国 所在地 北京市	2003年9月~	6	6		
中学校 北京第十 中学校	国名 中国 所在地 北京市	2009年7月~	3	3		
高等学校 北京第十一 高等学校	国名 中国 所在地 北京市	2012年7月~	3	3		
大学 北京第十二 経営 学部	国名 中国 所在地 北京市	2019年7月~	4	4	経営学士	
科目等履修生・聴講生・研究生	国名	所在地	在学期間	在学年数	正規の 就学年数	学位
明治大学大学院 経営学研究科 科目等履修生	国名 日本	所在地 東京都	2022年4月~	1		
日本語学校 明治	国名 日本	所在地 東京都	2021年4月~	2		
卒論・修論	提出年月 (予定の場合も記入)	提出先大学・大学院名	提出先所在地	提出先国名	提出先学位	
中国の経済発展と日系企業	2019年 7月	北京第十二大学	北京	中国	京	
職歴	年 月 入社	会社名	年 月 入社	会社名		
2020年 4月	入社	明活有限公司	現在	退社		
2021年 3月	退社					

□博士前期、博士後期のいずれかに✓をつけてください。(文学研究科文芸メディア専攻志願者は修士に✓をつけること)

緊急の場合や不備がある場合の連絡先として使用するの、必ず記入してください。

戸籍・パスポートに記載の氏名/フリガナを記入してください。

研究科や専攻により記入方法が分かれています。要項で確認してください。

□希望指導教員(1名)を記入してください。
□希望指導教員の受験許可印が必要なのは、①博士後期課程を志願する者で、本学の商学研究科博士前期課程修了、又は修了見込の者、②博士前期課程明治大学商学部卒業生入学試験を志願する者です。
※②の場合、専用の志願書を使用してください。

現在の在留資格を記入してください。

日本国外からの出願者は、要・不要のいずれかを○で囲んでください。

入学後の研究テーマを記入してください。

小学校から現在まですべて記入してください。学位の欄は、忘れずに学位名称を記入してください。(例:〇〇学士)

科目等履修生・聴講生・研究生になったことがある場合は記入してください。

日本語学校、専門学校の学歴も必ず記入してください。

□卒論・修論題名を記入してください。
*ない場合は、/(斜線)を記入してください。
*題名が確定していない場合は、題名の前に(仮題)と付けて現時点で予定している題名を記入してください。
□提出年月、大学(大学院)名、提出/提出予定、指導教員についてそれぞれ必要事項を記入し、該当する項目に○をつけてください。

ダブルディグリー制度利用の場合の例

大学	北京第十二 経営	大学国名 中国	2014年9月~	2.5	4	経営学士
		学部所在地 北京市	2017年3月			
大学	日経 経済	大学国名 日本	2017年4月~	2	4	学士(経済学)
		学部所在地 東京都	2019年3月			

□職歴がある場合は必ず記入してください。
□アルバイトは職歴に含みません。
職歴が3つ以上ある場合は、直近のものから記入してください。